



みんなであつなごう！ 支えあいの輪！
～生活支援コーディネーター通信～



第7号
令和3年2月発行
高崎市生活支援
コーディネーター
通信

めざせ！ワンハート

今年度もこのりわずか…



梅の開花の便りが届く季節になりましたが、みなさんいかがお過ごしですか？
今年度も残り1か月となりました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、協議体活動をお休みしている状況下、今だからこそできる一般市民の方への周知活動として、1月30日（土）から2月5日（金）まで高崎市生活体制整備事業のパネル展を高崎市役所1階ロビーで開催しました。たくさんの方に足を運んでいただき、「『めざせ！ワンハート♡だるま』みんなであつなごうプロジェクト」にはたくさんのメッセージをいただくことができました。ありがとうございました。
これからも体調管理を万全に、感染対策には十分気を使いましょう。そして、できることから少しずつ支えあいの輪を広げていきましょう。

協議体紹介 パネル展示会を開催

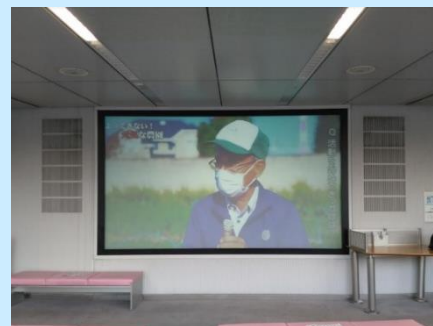


一般向けの周知活動の代替としてパネル展示会を開催しました。また、情報交換会もできず、コロナ禍で、みんなで集まって話をしたり、活動することが難しい中でどうにか皆さんの思いがひとつになる取り組みができないかという協議体メンバーからのご意見をいただき、「『めざせ！ワンハート♡だるま』みんなであつなごうプロジェクト」を開催しました。次ページにて、プロジェクトに寄せられたコメントの一部を掲載させていただきます。ぜひご覧ください。

高崎市生活支援体制整備事業『活動紹介』映像を作成

パネル展開催期間中に1階ロビーの大型スクリーンにて高崎市生活体制整備事業『活動紹介』映像を放映していましたが、みなさんご覧になりましたか？見逃してしまった方やパネル展にご来場いただけなかった方も高崎市のホームページに映像が掲載されておりますのでぜひご覧ください。

HP：<https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2019011800019/>



第1層生活支援コーディネーターよりお願い

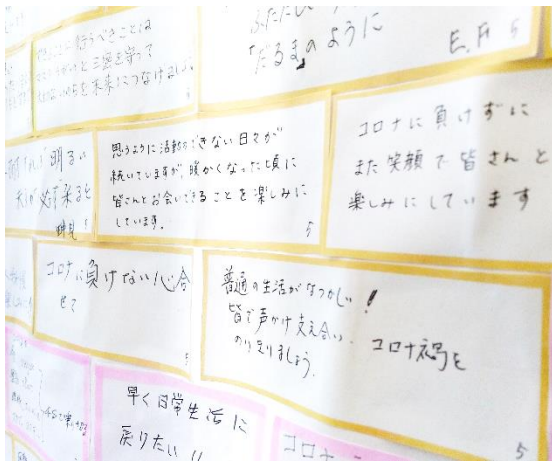


生活支援コーディネーター通信は、市内外の協議体の取り組みや様々な助け合い活動を紹介したいと思っております。市内の活動で掲載して欲しい活動があればコーディネーターまでご連絡ください。その他、ご意見、ご感想もお寄せください。お待ちしております。また、「新しく支え合い活動を立ち上げたい」、「既存の活動を今後どうしていけばよいのか困っている」そうしたみなさんからの相談も第1層生活支援コーディネーターまでお気軽にお声がけください。

「『めざせ！ワンハート♡だるま』みんなでつながろうプロジェクト」 メッセージ

協議体の皆さん、メッセージありがとうございました。
メッセージは一部抜粋になりますがご了承ください。

このだるまのイラストは
高齢者あんしんセンター吉井中央の中島さん作です。
ありがとうございました。



大切な事。それは互いに
心を通じ合わせる事

忘れないでね♡
たすけあい！

早く何も気にしないで
協議体の活動がしたい。

支え合う心は一つに
コロナ禍撲滅

一歩ずつでもみんなで
前に進みましょう。

こんな時だからこそ、地域のつながり
は心強いしあったかい！！

コロナ禍だからできることが
あります。何をします？
フレイル予防今でしょ！

七転び八起で
地域支え合い

コロナでも止まりません
少しずつ歩んでいきます
だるまさん

健康が一番
バランスの良い食事
とビタミンDは太陽で。

早くみんなで
集まりたい
願 コロナ終息

地域の皆さんの笑顔のため
頑張ろう！！コロナに負けるな！

普通の生活が懐かしい
皆で声かけ支え合い
コロナ禍を乗り越えましょう。

大切な事。
それは互いに心を
通いあわせること

今こそ
一致団結

めざせ！
ワンハート
心ひとつに

不安になる情報は手放して
笑顔になる種を見つけよう。✧

コロナうつらない うつさない
早くみんなで会って話したい！

コロナに負けずに笑顔
で頑張りましょう！！

みんなで心の輪を広げよう！
コロナが終息したら助け合い
の輪を広げよう！！

朝が来ない夜はない。
太陽は必ず昇る。
コロナに負けず頑張ろう。

「できる人ができることををモットーに」
多くの人とつながりましょう！

今できることを！
気持ちをひとつに！

笑顔の再会を願って
今をみんなで乗り越えよう。

頑張ろう！！
皆さんに早く会いたい

早くみんなで集まって
ワイワイ協議体がしたい

第1層協議体メンバーメッセージ（高齢者あんしんセンター）

コロナ騒ぎから協議体が出来なくなってもう1年に迫ろうとしています。毎月顔を合わせていたメンバーに会えないことが寂しい！何か繋がれないか…と紙でのコミュニケーションを取るなど、色々模索しています。会った時、気兼ねなく触れ合える時が待ち遠しいです。
高齢者あんしんセンター吉井中央 中島 里奈

思いを一つにコロナ禍でできる範囲で、できることを少しずつ取り組んでいきましょう！！

コロナ禍での助け合い活動 地域支え合いサポーターの活動

城東・東部地区

「たのも〜ッ」

城東・東部地区では、地域支え合いサポーターが朝のラジオ体操終了後に、地域の庭の草や枯れ葉等をゴミ捨て場まで運べない方を対象にゴミ捨ての助け合い活動を行っていました。しかし、コロナ禍でラジオ体操が休止となり、ゴミ捨ての助け合い活動が実施できなくなりました。そこで、令和3年を健やかに豊かな気持ちで迎えられるよう、ゴミや除草・剪定、家や庭の片付けを行う、助け合い活動「たのも〜ッ」を実施しました。申し込み受付を行い、「応援サポーター（地域支え合いサポーター）」が伺い、助け合い活動を行いました。

- 活動期間：6日間
- 活動時間：1つの依頼につき90分程度
- 活動内容：地域支え合いサポーター4名が除草・枯草の片付けのほか、可燃ごみ、粗大ごみの処分、たんすの移動等

今回実施された「たのも〜ッ」は、新規取り組みのため、無償の活動でしたが、こうした活動を継続的に行うことができるように今後検討を重ねていこうと思っています。

愛3爆《そよ風くらぶ》 2020年12月1日

たのも〜ッ

● 除草・剪定作業・家・庭の片付け等について
愛3爆《そよ風くらぶ》 組織部

コロナ禍の中、年末を迎え、地域の皆様は自粛生活の中、不安な日々をお過ごしのことと思います。令和3年、新しい年を健やかに豊かな気持ちで迎えられるよう下記のごく応援、援助できればと計画しました。

□ *除草・剪定・家、庭のかたづけ* □

除草 12月 *12日(土)*13日(日)*19日(土)*20日(日)
剪定 午前10時~15時 までの1日1回90分程度
片付け この機会に整理できなかった物を搬出しましょう。

◎ 可燃ごみとして出します。◎ 大量な剪定ごみや、衣類、布団、不要になった可燃ごみで高浜クリーンセンターに搬入の場合、100kg迄です。 その場合¥1,000徴収します。

※ 新規試みの取り組みにつき無償(無料)での実施です。(一部を除き)

- 応援サポーターの皆様は、「チャレンジ2025のTシャツ」&サポーター名札を付けてください。
- 2025年に向けて皆さんで支え合いの新しい活動を試行錯誤し、創りあげて行きましょう。

◎申し込み問合せ 組織部 事務 田中 英行 090-1659-5543
申し込みは支え合いサポーターを通して 山田 清 090-3091-7516
組織部事務局へ提出してください。 原田 喜由 090-8857-3693

控

たのもう〜ッ

依頼書 愛3爆《そよ風くらぶ》

希望日 月 日

時間 時 分

○で囲む *剪定*除草*家・庭等片付け

氏名	住所	密	担当	
除草・剪定	12月	12日(土)	19日(土)	午前10時~15時
片付け		13日(日)	20日(日)	1日1回90分程度

たのもう〜ッ

依頼書 愛3爆《そよ風くらぶ》

希望日 月 日

時間 時 分

○で囲む *剪定*除草*家・庭等片付け

氏名	住所	密	担当	
除草・剪定	12月	12日(土)	19日(土)	午前10時~15時
片付け		13日(日)	20日(日)	1日1回90分程度

倉淵地区

「くらしくらぶ」活動紹介

11月に発足した「くらしくらぶ」は、発足から4か月が経過し、少しずつ会員数が増えました。現在、会員数20名。活動件数は、4か月で34件。1か月、約15件の依頼があります。



活動内容は、通院同行や買い物支援、農作業等です。

病院で診察を受け、薬局で薬を受け取り、スーパーやドラッグストア、コンビニ等に立ち寄り、日用品や食料品の買い物支援も併せて行っています。

2月には、道路沿いの枯れ草除去や、花豆の収穫をやすくするために高い場所のつるを低くする作業や、花豆の手の撤去作業も、会員同士の助け合いで実施しました。

これから夏が近づくと庭の草刈りの依頼も増えてくることも想定

されます。今後、助け合い活動の担い手を増やしていこうと思っています。



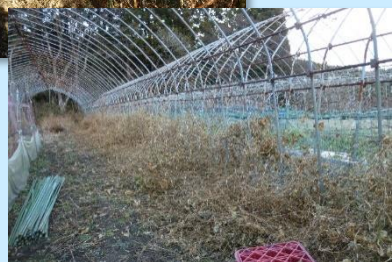
← 活動前



→ 活動後



← 活動前



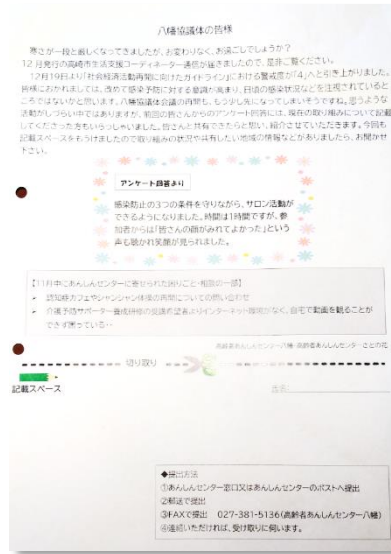
→ 活動後

協議体開催ができない中で情報共有の検討

協議体の開催ができない中で、各地区の協議体でコロナ禍における情報共有・情報発信等を工夫している事例を紹介しています。できることから少しずつみなさんも取り組んでいきましょう。

八幡地区協議体

協議体の活動ができない中で、地域での取り組みの状況や地域の情報の共有できるよう、メッセージカードを協議体メンバーに配布し、情報収集と共有を行っています。少しずつメッセージが集まり、メッセージカードによる情報共有を図ることができるよう努めています。



たし手結の会

R2年10月23日

「集まらなくてもコミュニケーションがとれる方法を考えましょう」との提案が、7/16のたし手豊岡結いの会でありました。コミュニケーション、情報の共有、相談事、提案などが集まらなくてもできる方法を考える足掛かりとして皆さんにお伺いしたいと思います。

- みなさん普段、どのような連絡方法などを使っていますか。使っているものに○、使えそうなものに△をつけてください。
・Eメール ・LINE ・ショートメール ・電話 ・FAX
・交換ノート
(その他)
- 集まらなくてもできる情報共有で、協議体の手段としてこんな方法はどうかという提案をお願いします。



- その他 コロナ禍で感じていること、心配な方いますか。

記入後は、あんしんセンターへ戻してください。
まとめたものをみなさんへお返しします。
あんしんセンター豊岡 電話 381-5387
FAX 381-5136



豊岡地区協議体 たし手結の会

協議体で皆さんがなかなか集まらない中で、住民さんとできる情報共有方法の検討やコロナ禍で感じていること、「心配な方の情報」を集める取り組みを実施しています。

心配な方の情報共有では、協議体メンバーが外出自粛の中で感じられる、認知症の進行やフレイルの進行といった地域の高齢者の変化に関する情報、コロナ鬱に対する心配の情報が寄せられました。また、男性の独居の方について心配の情報も寄せられました。

倉賀野地区協議体

協議体活動で、通信を発行し、みんなで情報共有する方法や、協議体会議の形態を変化させて、会議を開催することはできないかを検討しました。

協議体会議の開催を見合わせるべきという声がある一方で、通信で困り事の情報共有や困り事を解決するシステムや解決に向けた取り組みを取り上げ共有する、小さな単位で集まり、課題の解決策を検討する、といった意見があり今後の協議体の在り方を検討していくようです。

乗附地区協議体

協議体メンバーに地域情報、今の気持ち、今後の活動、情報共有の方法について、意見を伺いました。

現在の地域のサロンやイベントの開催状況が情報共有でき、メンバー間の現在の様子やコロナ禍における支え合い活動が難しいといった意見ができました。また、サロンで人が集まらず、生活支援の困りごとやニーズを拾うことが難しい今だからこそ、ニーズ把握の方法や社会資源等、具体的に協議するときだという意見もありました。

榛名地区協議体

榛名地区協議体では「通信環境に関するアンケート」を実施。

コロナ禍で集まって会議をする事が難しい中でも、どのような方法で情報共有ができるのかを模索しています。アンケートの結果、協議体メンバー全員、携帯電話を所持しているが、すべての人がスマホではなく、また ZOOM 等のオンライン会議ができる方も少ないことがわかりました。既存の通信環境をどう活用し、つながりを維持していくのかこれから検討していくようです。

上記内容のお問い合わせは各あんしんセンターもしくは第1層生活支援コーディネーターにご連絡ください。

発行元：高崎市第1層生活支援コーディネーター
連絡先：☎：027-321-1319（高崎市長寿社会課）

高崎市 HP「お互い様で支え合う地域づくり（生活支援体制整備事業）」
<https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2019011800019/>

